

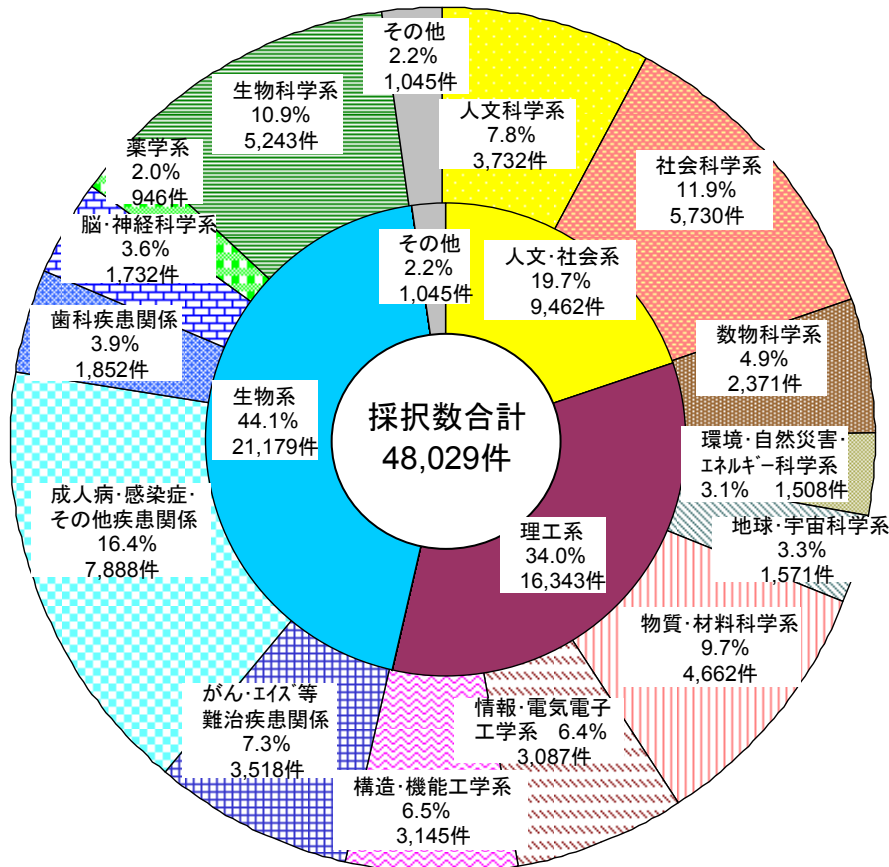
科学研究費補助金参考資料

配分状況①(平成19年度:研究分野別)

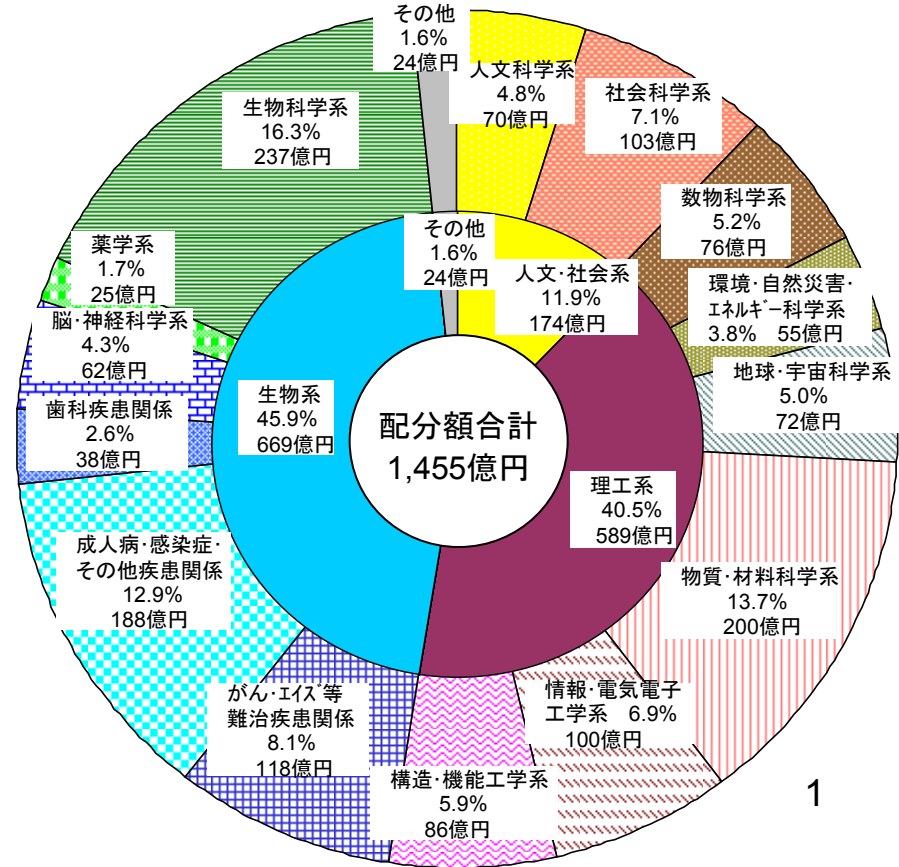
平成19年度科学研究費補助金のうち、特別推進研究の研究課題(継続分)及び特定領域研究(継続領域分)、基盤研究、萌芽研究、若手研究、学術創成研究費の研究課題(新規採択+継続分)の当初配分について分類したものである。

なお、科学研究費補助金の配分については、分野ごとの応募件数・応募金額に応じて、採択件数・配分額を算出する方式をとっている。

研究分野別の採択件数(新規採択+継続分)



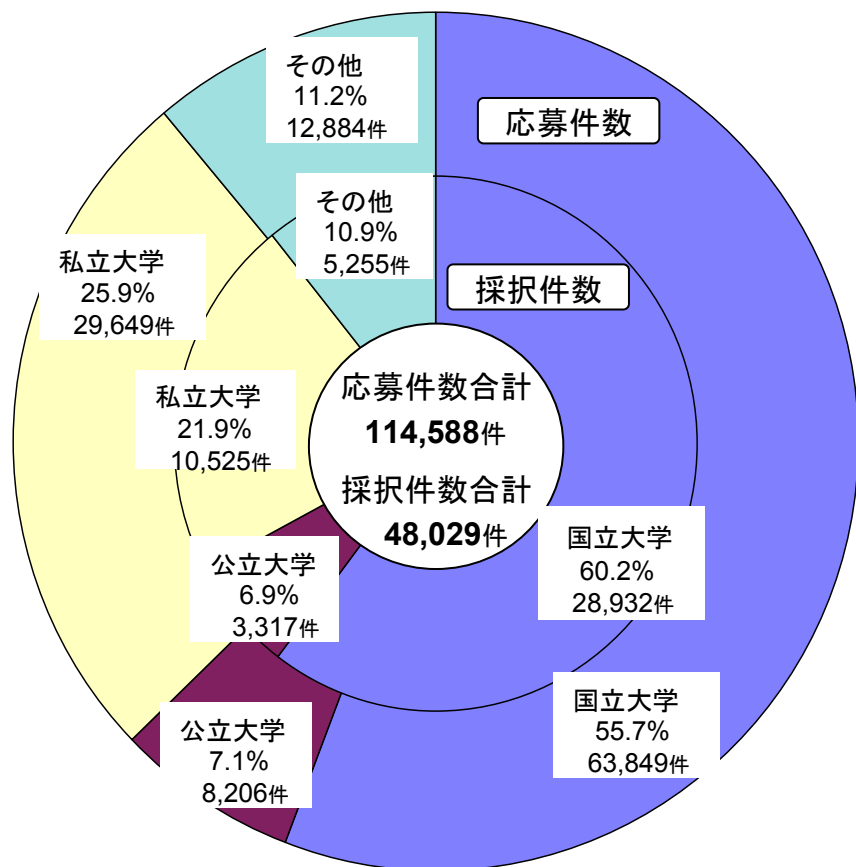
研究分野別の配分額(新規採択+継続分)
(直接経費)



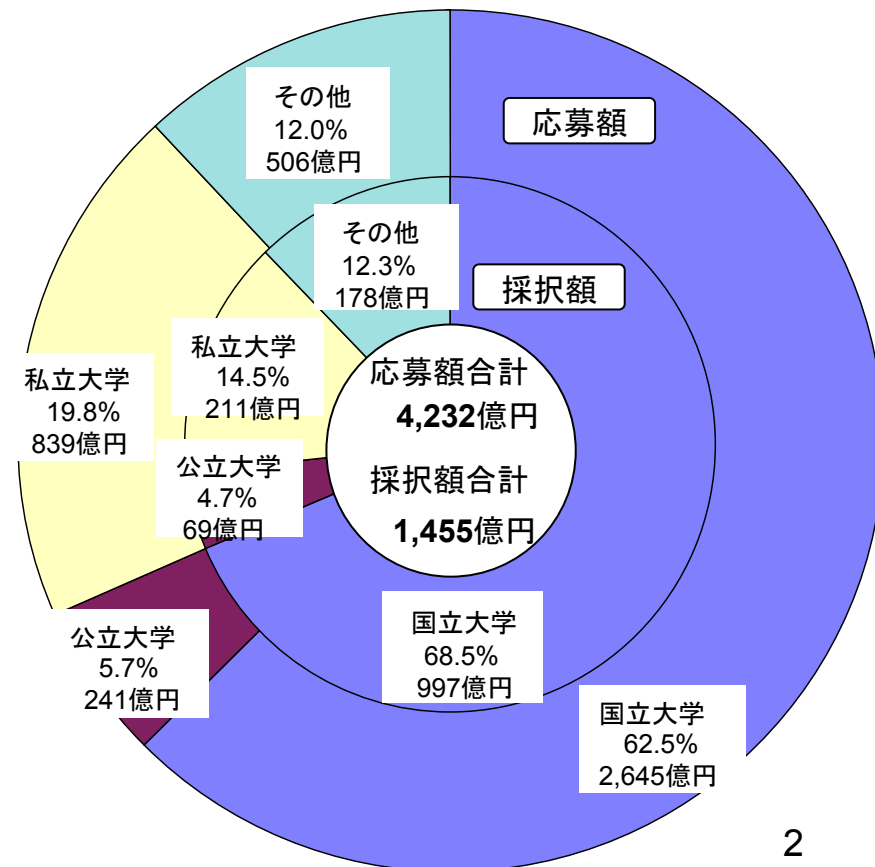
配分状況②(平成19年度:研究機関種別)

平成19年度科学研究費補助金のうち、特別推進研究の研究課題(継続分)及び特定領域研究(継続領域分)、基盤研究、萌芽研究、若手研究、学術創成研究費の研究課題(新規採択+継続分)の当初配分について分類したものである。

研究機関種別の応募件数・採択件数(新規採択+継続分)



研究機関種別の応募額・配分額(新規採択+継続分)
(直接経費)



平成18年度科学研究費補助金の応募状況(研究機関種別)

【新規採択分＋継続分】

研究機関種別	大学教員数(①)	応募件数(②)	応募率 (②/①)
国立大学	60,712 (36.9%)	68,854 (56.2%)	113.4%
私立大学	92,032 (56.0%)	31,080 (25.4%)	33.8%
公立大学	11,739 (7.1%)	8,631 (7.1%)	73.5%
その他	— (—)	13,867 (11.3%)	—
合計	164,483 (100.0%)	122,432 (100.0%)	74.4%

注1)「大学教員数」は、「平成18年度学校基本調査(速報)」による。

注2)「その他」は、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関、独立行政法人、企業等の研究所等である。

注3)配分金額の単位は、百万円である。

科学研究費補助金の構造

平成18年度応募採択状況
(新規+継続)

応募: 132,500件
採択: 54,500件
採択率: 41.2%

(新規)

応募: 101,700件
採択: 23,800件
採択率: 23.5%

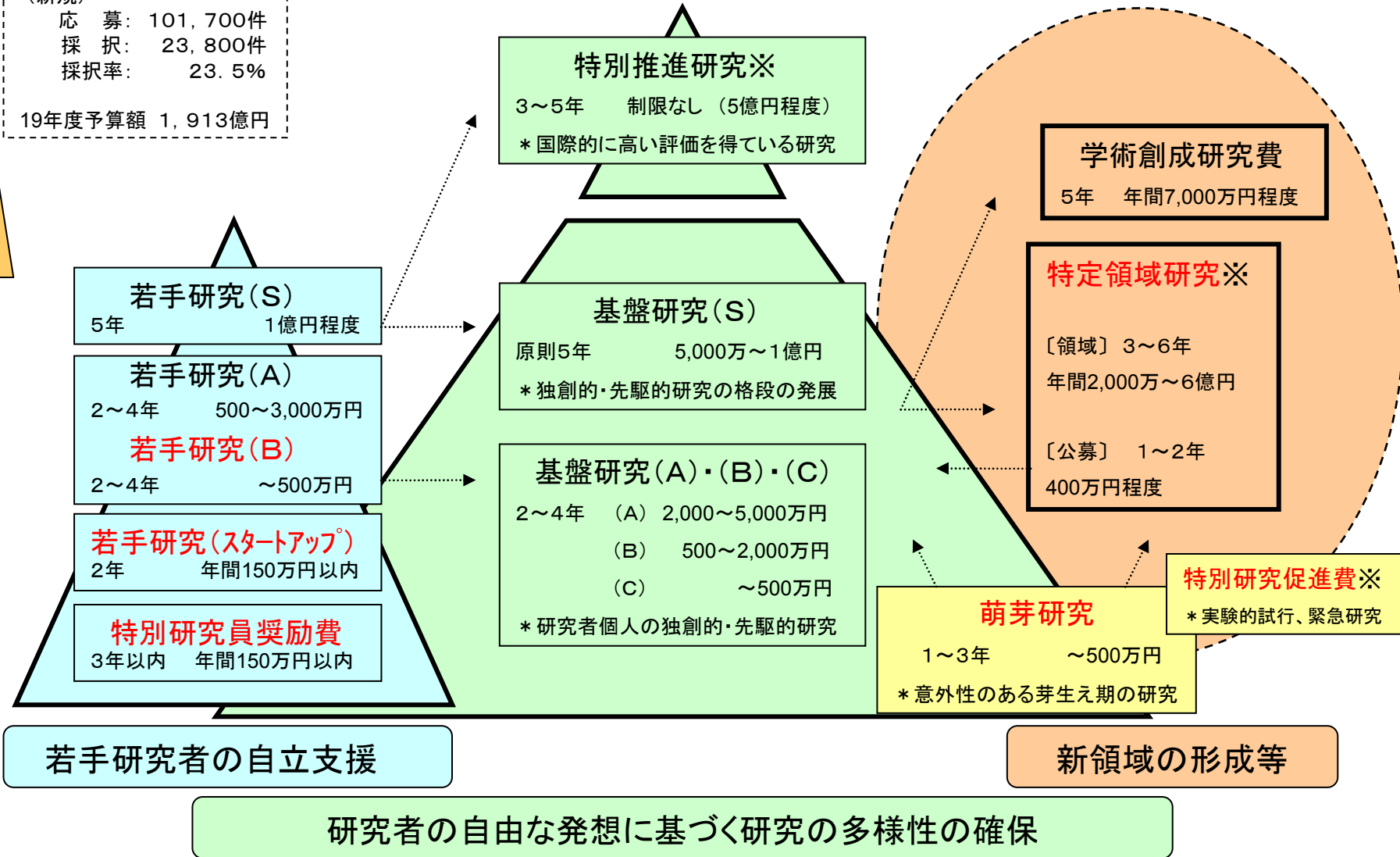
19年度予算額 1,913億円

注1: ※印を付した研究種目の審査は文部科学省が担当。

注2: 赤字の研究種目には間接経費が未措置。

国際的に評価の高い研究の推進

研究費の規模／研究の発展



研究種目の趣旨

科学研究費補助金 研究種目一覧

研究種目等	研究種目の目的・内容
科学研究費	
特別推進研究	国際的に高い評価を得ている研究であって、格段に優れた研究成果をもたらす可能性のある研究 (期間3～5年、1課題5億円程度を目安とするが、制限は設けない)
特定領域研究	21世紀の我が国の学術研究分野の水準向上・強化につながる研究領域、地球規模での取り組みが必要な研究領域、社会的要請の特に強い研究領域を特定して機動的かつ効果的に研究の推進を図る (期間3～6年、単年度当たりの目安1領域 2千万円～6億円程度)
基盤研究 ※	(S) 1人又は比較的少人数で行う独創的・先駆的な研究 (期間5年、1課題 5,000万円以上1億円程度まで) (A) (B) (C) 研究者1人又は複数研究者が共同で行う独創的・先駆的な研究 (期間2～4年) (申請総額によりA・B・Cに区分) (A) 2,000万円以上 5,000万円以下 (B) 500万円以上 2,000万円以下 (C) 500万円以下
萌芽研究 ※	独創的な発想、特に意外性のある着想に基づく芽生え期の研究 (期間1～3年、1課題 500万円以下)
若手研究 ※	(S) 42歳以下の研究者が一人で行う研究 (期間5年、1億円程度) (A) (B) 37歳以下の研究者が一人で行う研究 (期間2～4年、申請総額によりA・Bに区分) (A) 500万円以上3,000万円以下 (B) 500万円以下 (スタートアップ) 研究機関に採用後2年以内の研究者が行う研究 (期間2年、年間150万円以下)
奨励研究 ※	教育・研究機関の職員、企業の職員又はこれら以外の者で科学研究を行っている者が1人で行う研究 (期間1年、1課題 100万円以下)
特別研究促進費	緊急かつ重要な研究課題の助成
研究成果公開促進費	
研究成果公開発表	研究者グループ等による学術的価値が高い研究成果の社会への公開や国際発信の助成
学術定期刊行物 ※	学会又は、複数の学会の協力体制による団体等が、学術の国際交流に資するために定期的に刊行する学術誌の助成
学術図書 ※	個人又は研究者グループ等が、学術研究の成果を公開するために刊行する学術図書の助成
データベース ※	個人又は研究者グループ等が作成するデータベースで、公開利用を目的とするものの助成
特別研究員奨励費 ※	日本学術振興会の特別研究員(外国人特別研究員を含む。)が行う研究の助成 (期間3年以内)
学術創成研究費 ※	科学研究費補助金等による研究のうち特に優れた研究分野に着目し、当該分野の研究を推進する上で特に重要な研究課題を選定し、創造性豊かな学術研究の一層の推進を図る (推薦制 期間5年)

※印の研究種目の審査は、日本学術振興会が行っています。